



日本にはどうして地震が多いの

プレートとプレートの境目で、地震が起こりやすい

地球の表面は、厚さが70～100キロメートルの、十数枚の岩石の板で、おおわられています。この岩石の板を、プレートといいます。

プレートには、大陸プレートと海洋プレートがあって、大陸や海をのせて、1年間に数センチメートルの速さで、少しずつ動いています。地震がよく起こる地域は、このプレートとプレートがぶつかる、境目あたりです。

日本付近ではプレートが、ぶつかっている

日本付近では、4つのプレートがぶつかっています。太平洋プレート、フィリピン海プレート、北アメリカプレート、ユーラシアプレートの4つです。

太平洋プレートは、北アメリカプレートの下にすずみこんでいます。また、フィリピン海プレートは、ユーラシアプレートの下にすずみこんでいます。

このように、日本付近では、2つの海洋プレートが、すずみこんでいるので、地震がよく起こります。（監修・国司 真）

